

## 令和5年度 第1回 静岡県立天竜高等学校春野校舎 学校運営協議会議事録

1 日時 令和5年6月9日（金）午後1時30分から4時30分

2 場所 静岡県立天竜高等学校春野校舎 応接室

3 委員 岩本 正義（学校後援会会長）※欠席  
河合 和夫（春野中学校校長）  
津村 公博（浜松学院大学教授）※欠席  
中村 功（春野協働センター所長）  
増田 誠児（前PTA会長）  
松本 常志（同窓会会長）

### 4 内容

- (1) 校長あいさつ・自己紹介
- (2) 会長・副会長の選出
- (3) 学校の様子について（5時限目授業参観）
- (4) 学校評価について
  - (ア) 令和4年度「学校自己評価」「学校関係者評価」結果報告
  - (イ) 令和4年度「生徒・保護者アンケート」結果報告
  - (ウ) 令和5年度「学校経営計画」
  - (エ) オンラインワンハイスクール（2年目の報告および3年目の計画）
- (5) 生徒募集のプレゼンについて
- (6) 意見交換

### 5 議事録（要点）

- (1) 校長あいさつ・自己紹介  
校長より学校運営協議会の趣旨を説明。各委員より自己紹介を行った。
- (2) 会長・副会長の選出  
会長に岩本後援会長、副会長に松本同窓会長を推薦。全員異議なく承認された。
- (3) 学校の様子について（5時限目授業参観）  
5限の授業（1年から3年）を参観した。また、文化祭で作成したモザイクアートを見学した。
- (4) 学校評価について
  - (ア) 令和4年度「学校自己評価」「学校関係者評価」結果報告（副校長）
  - (イ) 令和4年度「生徒・保護者アンケート」結果報告（副校長）
  - (ウ) 令和5年度「学校経営計画」（校長）  
学校経営計画および目指す学校像について説明し、承認を得た。
  - (エ) オンラインワンハイスクール（2年目の報告および3年目の計画）（副校長）  
春野校舎の2年目の取り組み（地域活動、遠隔授業の研究等）と、3年目の計画について報告した。

(5) 生徒募集のプレゼン及び(6) 意見交換

- 中学生が進学先を考える際に、進学・就職先の他に修学旅行、行事、部活動等で学校生活を楽しむことができるかが重要な視点になっている。中学生へのプレゼンテーションの際は、行事等の充実度もPRした方がよい。
- 先生方の手厚い指導や環境の良さもこの学校の強味である。行事や部活動の他としてぜひアピールしてほしい。
- 授業を参観して進度がちょうど生徒に合っている印象を受けた。教えている雰囲気も良かった。
- 行事や部活動等、中学生があまり知らないことも多い。写真を見せるだけではなく、もう少し実際の様子を見せる工夫をしてみるとよい。
- 「地域資源の活用」について、協働センターとしても協力できるところは協力したい。浜松市の「歴史まちづくり事業」により秋葉信仰に係る調査も進むのでわかり次第情報提供をしたい。
- 地域から学ぶ取組は中学校でも行い、様々な人との関わりから学ぶカリキュラムを組んでいる。高校でも引き続き行えることは楽しみである。
- 企業や歴史等、様々な方面から地域との関わりを学ぶことは興味深い。
- 家庭への情報共有の方法について、より適切な手段を検討してはどうか。PDF等の送付ができるシステムも検討してみるとよい。
- 人権尊重について、生徒間および教員と生徒間においても進めていきたい。
- 大雨による休校の際、クロームブックを持ち帰って各家庭でつながるか確認したところ、全員と繋がった。リモートの授業等は慣れるまで大変かもしれないが、この地域では有事の際には必要なツールになるだろう。
- 小学校からこの地区で学ぶと、小中高と少人数の一貫性の学校で大変居心地のよい学校生活を送ることができるが、卒業後、突然40名一クラスの授業等があると少し子どもは戸惑うこともあった。在学中に、SST（ソーシャルスキルトレーニング）等を活用して、卒業後の活動に繋がるスキルを在学中に身に付けることができるとよい。

## 6 その他

第2回は10月頃開催する予定である。